ロスプリベンションへの道4 協働防犯(20)

第3回 ファミリーセミナー現地で学ぶ復興支援～共に生きる～

我思うゆえに我ありVS我感じるゆえに世界あり

エトムント・フッサール（1859年―1938年）は、オーストリアの哲学者、数学者です。彼の時代、すでに科学技術の驚異的な大量破壊兵器をいくつも生み出しており、第一次世界大戦では兵士および民間人の犠牲者の総計は約3700万人に及びました。人が「共通理解」をつくり、「よりよく生きられる社会」を構想し、実現するという学問の理念が失墜した危機的状況を目の当たりにし、フッサールは自身の意識体験や感覚により、その内実を確かめるという思考方法（現象学）を生み出しました。それによりこの絶望的な学問の危機を愛と勇気で乗り越えようとしました。

我思うゆえに我あり（デカルト）VS我感じるゆえに世界あり（フッサール）

デカルト以来、近代科学は数学を用いて自然界を「客観的世界」として記述することに成功しました。しかしその一方で、人間の「生きた世界」、つまり私たちが日常経験する世界を評価の枠外に追いやりました。さらに日々の判断におけるネット上などの情報をAIが取捨選択するようになり、AIのアウトプットが絶対の正義のように扱われ、人間や企業や民主主義のプロセスにも介入しはじめています。

デカルトは確実に存在する「我」から出発して神の存在を証明し、さらに世界の存在も証明しようとしました。しかし、「我」から世界へと一気に飛躍して世界を説明することは困難なはずです。なぜなら、目の前にある赤いリンゴを「赤い」と感じなければ、意識には赤い色の感覚内容が与えられないからです。リンゴを様々な角度から見て、触って、匂いを嗅いで、そのすべての感覚データを統合することで、初めて「リンゴ」という一つの存在が認識されるのです。「見る」「触る」「嗅ぐ」という個々の感覚データはバラバラな断片でしかありませんが、それを統合し、意味を与えるのは私たちの意識の働きです。

私たちは、自分が見ている側面だけがリンゴの全てだとは考えません。私が見ている正面と、あなたが見ているであろう裏側を統合して、「一つの、誰にとっても同一の客観的なリンゴ」が存在すると理解します。他者の存在が確認されることで、はじめて「客観的世界」が生まれます。我々の意識の外部に「客観的世界」が水平線のように広がっているのではなく、我々の意識のなかで感じるからこそ、認識されます。

他者への理解についても、対話によってお互いの意識体験で共通するところもあればなんだか嬉しくなりますし、感受性の違いが見えてくることもありますが、それによって生きてきた背景を知り他者への理解が深まります。そのような対話の有り方を重視しているのが民主主義の本来のあり方です。他者との対話や自らの認識を安易にAIに委ねてはならないのです。それを表す我思うゆえに我あり（デカルト）VS我感じるゆえに世界あり（フッサール）を両立しようとする命題は、学生時代から心に残っている鉛の弾丸です。その鉛の弾丸がますます大きくなっているような気がします。

その鉛の弾丸とは、「なんのために生まれて、なにをして生きるのか（アンパンマンマーチより引用）」という人としての根源的な命題と表裏一体を成すものだと感じます。

40年前に書いた拙い戯曲の約60分からのシーンに同じ命題があります。このときはリンゴではなくミカンでしたが。

※参考 デカルト的省察（岩波文庫 青643―3）フッサール（著）

戯曲「メトロが死んだ」
https://youtu.be/CMmotyMR2dc

ファミリーセミナーの目的

よく人間だけが、とか、人間しか、という表現を耳にしますが、その言葉を聞くたびに若い時から胸にザラザラした感じが残りました。実際に右記の戯曲の1時間40分から「秘密の詩」の中で、その命題が語られています。

残念ながら客観的世界観や順位付け教育は、何かと何かを比較することで相対的・絶対的な答えを出そうとします。しかし、本来、意識はこの花は美しい、ということだけで何かと比べることを求めてはいません。それぞれの花が一生懸命に咲けば、どの花も美しいのです。違いがあるからどの花も美しいのだと思います。

責務としての「人間だけが」という表現は理解できますが、優位性の意味で「人間だけが」または「科学は万能」という謙虚さを失った差別的な言葉づかいはザラザラ感が残ります。恐らくそれが文明基盤を崩壊させる要因だとDNAが訴えているのだと感じます。

社会がそんな方向に向かわないために、意識の中で「なんのために学ぶのか」「共に生きるとは」の意義を考えてもらうきっかけ作りのためにファミリーセミナーを始めました。新しい世代は自分の意識のなかでとことん考えながら進んでいけるよう、今の世代はそれを温かく見守れるよう、それぞれの役割が果たせるような企画を目指したものになればと願ってスタートしました。

実際、昨年8月2日に開催した第1回ファミリーセミナーのゲルマニウムラジオ作りは、ニクロム線が何回も絡まり、泣きべそになり、どの親子も悪戦苦闘をしながら、何時間もかけて、無電源でOKのラジオを見事に完成させました。参加者全員が完成させたことに感極まり、上記の戯曲の1時間47分にある「子供の体にだけ夏がある」の詩を読み上げました。「だけ」を使っている点はご容赦ください。

第2回ファミリーセミナー

年明けの1月16日（木）に第2回ファミリーセミナー「大切な人のためにも生きぬいて！」を第3回ファミリーセミナーの序章としてWeb開催しました。タイトル通り、専修大学文学部助教 鈴木比奈子先生には、家族や身内のように、一般に非公開とされているようなセンシティブなことまで、愛情深く丁寧に指導していただきました。当日の資料はJEASの会員ページのc―（アンダーバー）38にあります。会員外の皆さまはご連絡いただければ資料をお送りします。

1月16日（木）18:30オンライン開催 工業会JEAS第2回ファミリーセミナー
「大切な人のためにも、生きぬいて！そのための防災講話」

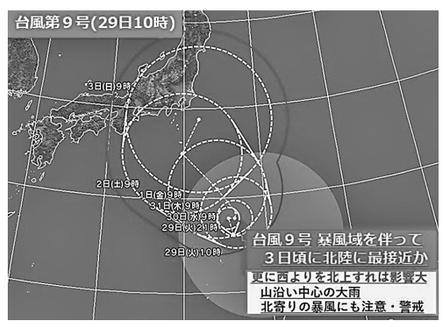
感謝を込めて

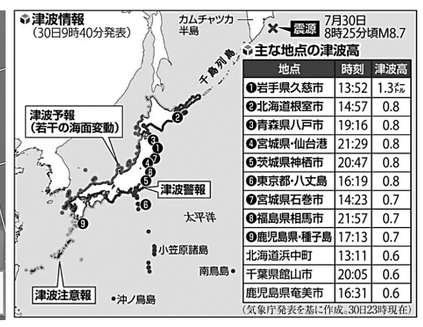
年明けに経済産業省大臣官房福島復興推進グループ室長（福島事業・なりわい再建支援室）の大星光弘様にお会いする機会がありました。大星様は前任の個人情報保護委員会事務局事務局・企画官を担当された方です。以前より福島の復興が気になっていたので、大星様に福島復興を学ぶセミナーの企画案をお話したところ、東京電力廃炉資料館や道の駅なみえの施設見学や浪江町内の視察の案をアドバイスいただきました。東日本大震災（311）から14年が過ぎようとしているなかで、その後に生まれた世代が多くなっており、一部に記憶の風化が始まっています。しかしながら、311の復興はまだ終わっていないこと。例えば、元の自宅に帰れない方が多数いることや福島第一原発の処理の問題など、世代を超えて伝えたいとお話したところ、その後僅かな時間で、現地の説明ポイントや現地説明者をアテンドいただきました。

8月1日の第3回ファミリーセミナーへの備え

ロシア極東のカムチャツカ半島沖で7月30日午前（現地時間）、マグニチュード8・8の巨大地震が発生しました。東日本の沿岸部を中心に、鉄道の運転見合わせや高速道路の通行止めなど交通機関の乱れが相次ぐことになりました。さらに台風9号が関東沿岸に近づいていました。当初より8月1日の朝6時の時点までに中止連絡をすることになっていたため、気象庁のHPを絶えずチェックしていました。田丸事務局長には前日拙宅に泊まってもらい協議しながら当日の実施を決定しました。

参加者42名に説明の声が届くようにとメガホンを購入していましたので、動作チェックをするなどして当日を迎えました。





第3回ファミリーセミナー 現地で学ぶ復興支援～共に生きる～ 当日

参加者全員がバスに乗り込み、出席確認をし、主催者挨拶「本日は、人はなんのために学ぶのか？を学ぶためのセミナーです。」の後、バスが発車しました。最初に経産省の大星室長より、今回のセミナーに関しての事前説明がありました。そのメモ一部を抜粋し、付記します。

……○皆さんは、福島県に訪れたことがありますか？ 今日が初めてですか？

【福島県の大きさ】

○福島県の大きさ3位（北海道、岩手に次ぐ大きさ）。茨城県の約2倍、東京都の約6倍。

【死者数】

○東日本大震災は、2011年（3月11日14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震および、これに伴う福島第一原子力発電所事故による、大規模な地震災害のことです。東日本各地での大きな揺れ、大津波・火災など全体で2万2228人：死者数：1万8131人、行方不明者2，829人、震災関連死2335人（災害による負傷の悪化、避難生活のストレスなど）。

【避難者数】

○東日本大震災の発災直後は、岩手、宮城、福島県を中心に約47万人でした。阪神・淡路大震災の際には最大32万人でしたが、現在は約2400人以上の方が今も故郷を離れて、仮設住宅、家族・知人宅等に避難しています。仮説住宅入居数は、2012年3月11万6565人が最もかった時期です。東日本大震災の地震のきさ】

○マグニチュードは、震の規模を表します。011年の東北地方太洋沖地震（東日本大震）はマグニチュード・0と国内観測史上最規模の地震だった。深24KM、三陸沖130Mでした。

○マグニチュードが・0上がると地震のエルギーは約30倍にな、マグニチュード8の大地震は、マグニチュード7の地震の30個分のネルギーを持っているということになります。象庁の震度階級は0か7まであり、震度5とはそれぞれ強と弱に分られるため、全部で10階になります。

○阪神淡路大震災（1995年）7・3、関東震災（1923年）・8、世界で最大はチ地震（9・5）、地球上発生が考えられる最大10、12だと地球が真っつになるとされていま

○津波の速度はどれぐいの早さかイメージますか。時速36KMオンピックの短距離走となじぐらいの速さ10メートルで10秒、一般人が走るスピードは10M、自転車で20KM、ル・ルイスやジャマカのウサイン・ボルトんと同じぐらいのスピドです。

○福島県の有名なご当B級グルメは？浪江やそばです。約50年前に案されたとされていま。通常の約3倍の極太でもちもちとした食感と、豚骨と魚介系の出汁をベースにした濃厚ソースが特徴の焼きそばです。お土産用としても販売されているのでご覧いただければと思います。

○DO浜通りというポイント還元イベントを実施しています。d払い、ペイペイ、楽天ペイ、auPAYは20％ポイント還元となります。ニンテンドースイッチが当たるイベントを実施。本館となりわい館で両方買い物をして合計2，000円になると応募可能となります。

【富岡町】

○東京電力廃炉資料館：2018年に、東京電力が、原子力事故の記憶と記録を残し、二度とこのような事故を起こさないための反省と教訓を社内外に伝承するための施設として開設。元々はエネルギー館として、東京電力の原子力発電所のPR資料館であったもの。アインシュタイン（相対性理論が原子のエネルギーを利用する根拠）、キュリー夫人（放射能の研究で有名：ウランよりも強い放射能を持つラジウムを発見）、エジソン（電気の専門家として発明王として有名）の生家がモデルとなっています。

○未だに原子炉の中には燃料が固まって残っており取り出す作業が進められています。今後本格的に取り出すのに12から15年程度必要ということになっているので、2030年代後半から取り出し、完全な廃炉は2050年頃という長い期間になっています。

【最後に】

○どれほどの被害が生じたのか震災が発生した際に生まれていなかった皆さんは想像が付きにくいと思います。ぜひ今回のツアーで東日本大震災がどういった災害をもたらしたのかを学んでいただければと思います。

○なお、東日本大震災では東京電力福島第一原子力発電所の事故が起こりましたが、今回のツアーにおいて放射線の問題はまったくございませんのでご安心ください。

……午後の浪江町の案内について、経産省から派遣されている福島県双葉郡浪江町役場企画財政課政策推進班の下地和希様が担当されました。15mの高さまで津波が押し寄せた請戸小学校や大平山霊園を訪れ、参加者自身の目でそれを確認しました。下地様からは後日、追加の情報をいただきました。

……お世話になっております。浪江町役場政策推進班の下地でございます。先日は浪江町までお越しいただき誠にありがとうございました。

○ご参加の皆様にとって、少しでも浪江町や福島の復興について知る・考えるきっかけとしていただければ、大変嬉しい限りでございます。また、今回は主に沿岸部を中心にご視察いただきましたが、その他にも、浪江町では現在、隈研吾氏のデザインによる浪江駅周辺整備事業や、福島国際教育研究機構の立地に伴う浪江駅西側地区整備事業など、まだまだ多くのプロジェクトが進行中でございます。

○どちらも浪江町の復興をより加速させる事業として、非常に期待されている事業です。令和10～12年度の完成に向けて工事が開始されたばかりですが、これらが完成すると、町の様子もまた大きく変わってくると思います。ぜひ、今後とも浪江町をはじめ、浜通り地域にも足を運んでいただけますと幸甚に存じます。引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。

（ご参考）

【浪江駅周辺整備事業】

・浪江駅東側に、商業施設や交流施設、公営・民営住宅等の整備を予定しております。

【浪江駅西側地区整備事業】

・浪江駅西側にて、福島国際教育研究機構（F―REI）を中心とした、公民連携によるまちづくりを進めていく予定です。

……帰りのバスの中で、全員が今回の感想を話し合いました。セミナーに参加してはじめて知ったことがいくつもあった。廃炉には長い月日がかかること、そのために多くの方々が尽力されていることを考えていきたいです。（中1）

……私は、廃炉記念館で、原発事故がどのようにして起きたのかに関心を持ちました。また、今までに回収できた燃料デブリの量の少なさに驚きました。

……今回は、さんかさせていただきありがとうございました。なみえやきそばがおいしかったです。わたしは、つ波のきた小学校が心にのこりました。つ波にたえられる高いたてものをつくれたらいいなと思いました。（小3）

……セミナーから帰った夜半、なぜか、やなせたかし（アンパンマンの作者）作詞の「手のひらを太陽に」を口ずさんでみたくなりました。「手のひらを太陽に すかしてみれば まっかに流れる ぼくの血潮 ミミズだって オケラだって アメンボだって みんな 生きているんだ 友だち なんだ。」と。

この歌詞は、みずからの命の営み感じることで、他者の命の営みへの思いが生じることを教えているような気がしたからです。静かに星空を見上げ『デカルトさん、明晰な貴殿でしたら、「我感じるゆえに世界あり（フッサール）」の意義をちゃんと分かってくれるような気がします。』と話しかけてみました。

……今回の感想を送らせて頂き、本当にありがとうございました。

……今回は、福島でのセミナーに参加させていただきありがとうございました。東日本大震災のことは学校でも習いましたが請戸小学校を訪問して、津波がこんなに高いところまでこんな強さできたのかと驚きました。僕は、中学校でものつくり部に所属していて将来は人の役に立つロボットをいつ廃炉作業が終わるのか、時間が無限にかかりそうな気がしました。私はまたこのようなことをおこさないために、原子力発電に代わる他の再生可能エネルギーがつくられることを祈ります。他にも、福島に行く少し前に能登半島の被災地を見学しましたが、能登は津波が4M、福島は15Mと大きさの違いを実感しました。自分の地域での防災に参加し、自然災害が起きないようにエコな生活も大切にしていきたいと思います。（小5）

……と、災害は再びやってくることを忘れてはいけないという記念碑があること、なみえの道の駅の方々が親切に対応してもらったこと、311の時のことを思い出し感極まる方、などなど一つとして同じ感想はありませんでした。他参加者の意見をみんなでうなずきながら聴いている姿が印象的でした。参加者の感想の一部を付記します。

……

資格更新対象者のみなさまへ

【防犯力強化の集い！】 in Osaka!!

2025年度防犯設備士更新講習会
関西地区開催のご案内

開催日時：2025年9月22日（月）10：00～16：30

第1部
10:45～12:00 (受付10：30～)
地域協会主催セミナー（無料）
店舗と関連施設における万引防止機器＆カメラ＆顔認証＆不審動作検知の事例と設置と法令について
講 師 工業会 日本万引防止システム協会 会長 稲本義範 氏
（元 日防設ストアセキュリティガイド編集委員、総合防犯設備士）
受講無料 ※申込要

第2部
13:25～15:00 (受付13：05～)
共通講習（日防設への更新講習申請者参加必須）
・資格更新テキストを配布し防犯の基礎では、トクリュウ、闇バイト、特殊詐欺等、防犯カメラ特集では個人情報保護、サイバー、画像解析、無線、クラウド等を説明します ・資格更新問題解答用紙の提出は不要です
更新講習申請者限定
前回講習の様子

終日開催
10:00～ 16:30（入場締切16：00）
防犯機器展示会（無料）
・AIカメラ・クラウド型カメラ・顔認証システム
・レーザースキャンセンサ・防犯検知器・錠前
・インターホンシステム等（予定）最新の防犯機器を目で見て体感いただけます
入場無料 ※申込不要
前回展示会の様子

場 所：大阪市東成区中道１丁目 10 番 26 号
サクラ森ノ宮ビル3F （一社）大阪府警備業協会 教場
最寄り駅：ＪＲ環状線 森ノ宮駅 北口改札 徒歩約5分
地下鉄 森ノ宮駅 東改札5番出口 徒歩約5分
※お車でお越しの際は、お近くの有料駐車場をご利用ください

セミナーのお申込み・お問い合わせ先
NPO法人大阪府防犯設備協会（関西2府4県 地域協会共催）
HP:https://www.daibousetsu.com Email:jimukyoku@daibousetsu.com
QRコードよりかんたん申込→

全国万引犯罪防止機構（通称・マンボウ）

万引撲滅のための戦略を本気で提言・実践する小売業界を中心に組織化されたNPO法人

文：事務局（稲本義範）

【防犯力強化の集い！】in Osakaセミナーの案内

9月22日（月）午前に開催の大阪府防犯設備協会主催のセミナーに登壇させていただきます。セミナーでは両団体の正会員である（株）杏林社と高千穂交易（株）が最新機器と運用事例を紹介いたします。本セミナーと会場展示会は無料です。

8月13日 草花の朝露を眺めながら反戦へ希求をしたためた言の葉を結ぶ。